

あがタウン子育て通信

あ・が・た



令和8年3月12日
第3号

協賛/県主小学校区ひとづくりネットワーク・県主地区青少年を育てる会

早いもので、令和7年度が終わります。あっという間の一年間でした。

『**地域の子どもは地域で育てる**』という思いで『**できる人が、できる時に、できることを**』を行い、学校・保護者・地域が協働して「あがタウン子育て」を推進してきました。たくさんの地域の大人の方々が、子どもたちを褒め、認め、励まし、支えてくださいました。ありがとうございます。引き続き、**【育てたい子どもの姿】**を意識しながら、積極的に子どもたちに関わっていただけたらと思います。



あがタウン子育て 学校・家庭・地域がめざす共育目標

※子どもの居場所ごとに、こんな大人の姿で子どもたちに関わろう！

【育てたい子どもの姿】 夢をもち、 目標に向かって やり抜く子 人とのつながりを 大切にする子 県主を愛し、 貢献する子	こんな教職員 教師自身も夢や目標をもち、子どもに夢や目標をもたせる教職員	こんな親 子どもの自主性を応援し、一生懸命にやり抜く姿を見せて一緒に楽しむ親	こんな地域の人 夢を語り、ともに行動する地域の人	
	挨拶と会話を大切にし、子どものコミュニケーション能力を高める教職員	親が挨拶などで手本となって、人々との交流を大切にし、地域の行事に参加する親	挨拶をきっかけに、気軽に話せる地域の人	地域の良さや魅力を学ばせる教職員
	地域の良さや魅力を学ばせる教職員	普段から県主の良さを語り、地域の行事に連れて行ったり協力したりしようとする親	県主の良さを伝えることができる地域の人	

学校セクション
 ・ になりたい自分を目指す児童の育成
 ・ 未来社会を生き抜く力の育成
 ・ ふるさと愛を醸成する教育課程の編成

家庭セクション
 ・ 子どもの自主性の育成
 ・ 基本的な生活習慣づくり
 ・ 家庭での学習習慣づくり

地域セクション
 ・ 子どもの思いに寄り添う
 ・ 子どもの居場所づくり
 ・ ふるりの学びの場づくり

子どもは 県主の宝！

役割

※ 上記の共育目標等は、2023年06月に開催した『県主地区のみんなで子どもの未来を考えるワークショップ』において、県主の学校・家庭・地域のメンバーで熟議し、今後も、「県主っ子の未来」を考え持続可能なまちづくりをめざしていこうとするものである。

ミニ熟議:「あがタウン子育て」の推進について話し合いました。

2月5日(木)に、熟議、CSポートフォリオの結果をもとに、課題・高めたい事柄について話し合いを行いました。ここでは、『貢献・生きがいの実感』『学校・地域住民・保護者との交流』の項目が高まれば、より活動も充実するのではないかと、どうすればより充実させられるだろう。そのための「次の一手」をどうしようか。そのために・・・

- ☆地域・保護者・子どもと一緒に楽しめる活動はないかな。
- ☆交流の場を設定する必要があるな。
- ☆企画の段階から、子どもと一緒に考えなくちゃ！



☆広くお知らせをしよう。

などなど、様々な考えが出され、具体的な取組についても案が出されました。今後は、学校運営協議会で協議を行い、学校・地域・保護者が協働して、具体的に進めていければと思います。

今年度最後の『ひとづくりネットワーク』を行いました。

2月10日(火)今年度最後のひとづくりネットワークを行いました。今年度の取組を振り返るとともに、令和8年度に向けて、たくさんの方々が参加し、活動が盛り上がるように、子どもたちの思いを盛り込み、企画の段階から子どもたちに参画してもらうような取組をしていこうと意見交換をしました。

それに先立ち、今年度最後の地域行事となる『三十三観音巡り』(3月15日(日)開催)に向けて、5・6年生が、参加する人たちが楽しめるわくわく企画に取り組んでいます。



LINEを活用して、情報共有を！！

協議の中で、「あがタウン子育て」推進の手段として、『あがタウン めざす姿 共有』LINEがあります。県主で活動する各団体同士が繋がるため情報交換・情報共有を行う場です。それぞれのセクションでの役割を意識した活動・関わりをしながら、そこでの子どもたちの様子や姿を共有し、みんなで子どもたちを育てていきましょう。

今回は、LINEの目的や情報を発信する際のルールについて再度確認をしました。



- 『ひとづくりネットワーク』・・・地域コーディネーターや事務局からの事務連絡に使います。
- 『あがタウン めざす姿 共有』・・・参加したみなさんが、情報をお互いに発信してください。

情報を共有していくことで、「次の一手」が生まれるかもしれません。情報共有を重ねていくことで、お互いの理解や連携強化が促進されていくと思います。様々な取組・活動に関係する人たちを、どんどん増やしていきましょう。

とんと&TOMO 食集会

ひとづくりネットワーク協議会が中心となり、田植え、青田刈り・しめ飾り集会和、子どもたちとの交流の場づくりをしてきました。1月12日（月）には、たくさんの地域の方々も参加し、盛大にとんと&TOMO 食集会が行われました。



土曜日には、朝早くからたくさんの地域の方々、保護者の方々が参加し、立派なやぐらを組んでくださいました。



当日は、残り火でお餅を焼きました。また、地区社協・ホッとカフェの方々による「豚汁」もふるまわれました。心も体もホッと温まりました。とってもおいしかったです。ごちそうさまでした。



〈井原市まち&ひとづくりフェスタ〉

子どもと大人の心に火を灯す

『子どもの思い実現事業』とは

R8.2.8 開催

昨年度の『あがた未来プロジェクト』について、イルミネーション創設者でもある中学1年生4人が、井原市まち&ひとづくりフェスタで発表をしました。「県主に、これからもずっと心の灯を灯したい」「10年後も20年後も、『戻ってきたい』県主でありますように…」という熱い思いを語ってくれました。



わんマンパトロール隊 結成！！

青パト防犯パトロール、見守り隊の方々、県主小学校の子どもたちの安心・安全を、いつもありがとうございます。

この度、学校運営協議会での熟議の際に出されたアイデアから、『わんマンパトロール隊』が結成されました。県主在住の方々に、お散歩・犬の散歩などをしておられる方々にご参加・ご協力をしていただこうと、『わんマンパトロール』たすきも作成しました。

犬の散歩やお散歩の際には、ぜひこのたすきを掛けてお出かけください。それだけで、子どもたちは安心します。また、犯罪の抑止力にもなります。

散歩をされている方にお渡ししていただくように、地域コーディネーターの方をお願いしています。いくらか県主公民館にも置かせていただいていますので、ご参加いただける方は、よろしくお願いします。



『わんマンパトロール』
たすき

今年度も、たくさんの方々にボランティアをしていただきました。

ありがとうございました。

今年度も、プール掃除や清掃活動、『あがたん夢広場』の芝植え、青パト防犯パトロール隊、子ども見守り隊、朝の読み聞かせ、家庭科、生活科、総合的な学習の時間、芋の苗植え・芋掘りなど、いろいろな場面でのボランティア、ありがとうございました。

子どもたちにとっては、学校生活を支えていただいただけでなく、たくさんの方々と触れ合い、交流する場となりました。

これからも、県主小学校の応援団として、よろしくお願いいたします。



地域コーディネーター

藤井千秋さん 藤田真也さん 藤井京子さん



地域コーディネーターのみなさん。いろいろな活動の事前打合せ、ボランティアの声掛け、段取り、イベントの運営・進行等、はたまた学校や地域をつなぐ役目から子どもたちの思いの受入れまで、細かな心配り、リーダーシップ、本当にありがとうございました。

お陰様で、子どもたちのたくさんの笑顔が見られました。たくさんの笑顔あふれる取組、ふれ合いの場ができました。